



田所 良夫 議員(新風)

旗川河川について



Q 旗川橋146メートルの川幅が満杯で流れ、上流で越水決壊なく、その水量が押し寄せたとき、下流では越水等が起きないか心配である。寺並橋上流付近から白旗橋までおよそ1.5キロメートルの河川構造の流下能力と河川機能性をどのように認識しているか伺いたい。

A 都市建設部長

寺並橋上流付近から白旗橋までのおよそ1.5キロメートルの区間は、上流の旗川橋付近に比べ川の幅が狭く、また川の中に堆積した土砂や雑木などが多く見られる箇所や、河川区域内に民有地があり、河川断面を阻害してしまうため流れが悪くなり、越水などの原因になると思われます。本市としても、このような状況を堆積土除去などにより解消していく必要があると認識しています。

その他の質問

☆新型コロナウイルスの感染拡大に対する経済対策について



▲土砂や雑木などが堆積している寺並橋付近の様子



高橋 功 議員(蒼生会)

有害鳥獣被害防止対策の推進について



Q 猿の駆除対策に関して、これまでの駆除対策、大型捕獲おりの効果及び大型捕獲おりの今後の設置予定について伺いたい。

A 産業文化部長

現在、猿捕獲用の大型おりを2基設置しています。大型おりを設置することで、一度に多くの個体を捕獲することができることから、猿が設置集落付近に出没する頻度が減少し、被害軽減につながっているものと思われれます。また、群れの数が少なくなることで、地域ぐるみによる追い払いも容易になっていきます。大型おりの設置については、今年度2基を計画し、下秋山町地内と船越北町地内に、先日、設置稼働したところですが、次年度以降においても増設を考慮しており、被害地区に設置する予定です。



▲設置稼働した大型おり



小倉 健一 議員

学校跡地の個別活用方針について



Q 学校跡地個別活用方針に関する地区説明会について、葛生南小学校区はほかの学校区と異なり説明会が開催されていないかったということである。ほかの学校区同様に住民の要望を踏まえて進めたいと思うが、葛生南小学校の活用については今後どのようなことを踏まえて進めていく考えか伺いたい。

A 総合政策部長

葛生南小学校の跡地活用については、平成30年3月12日付で、葛生地区中町会から要望書を頂いています。要望書の内容や中町会長から頂いたご意見などを念頭に置きながら、地域利用を取り入れた民間等施設としての活用を具体的に検討していきたいと考えています。

その他の質問

☆コロナ禍を見据えた空き家対策(空き家バンク制度)について

